



サクラんぼだより ~10月号~

今年度より専門的支援員として言語聴覚士（ST）・理学療法士（PT）・作業療法士（OT）の3職種の先生が新たにサクラんぼのメンバーに加わりました。皆さん発達分野は初めてとのことで、まずは子どもたちに慣れるところから始まり、様子を見ながら少しずつ活動をスタートしています。今回は専門的支援員の先生のご紹介と、サクラんぼでの活動の様子をお知らせします。

ST



言語聴覚士の五十嵐です。
発音が気になる、コミュニケーションの力を伸ばしたいなど、お子さんの個々の状況や要望に沿って課題を提案し、個別、または集団での支援を行っています。楽しく取り組めるように巻き笛や声出し、なぞなぞやゲーム等も使い、構音・発生練習、聞き取りの力や語彙力の向上を中心に行っています。

巻き笛で呼吸の練習



絵カードで聴きとり訓練



PT



理学療法士の山崎です。
軽度の麻痺、筋力が低い、協調的な動きが難しいお子さんなど、それぞれの問題点や要望に沿ってマッサージや筋力向上訓練、歩行訓練などを中心に行っています。認知理学療法を取り入れて、上手に体が使えるように支援しています。

バランスボールで体幹トレーニング！



OT



作業療法士の村井です。
現在は小集団でのグループ活動を主に行っています。内容としては、アイロンビーズや塗り絵、ミサンガ作りなどの余暇活動や、お着替えや食事、靴紐の結び方、ハサミの使い方など日常生活動作の個別支援を行っています。遊びの中で楽しみながら手先を動かしてもらい、集中力や忍耐力、考える力、作業を通しての協調性の向上などを目的に行っています。

みんなでアイロンビーズ



9月はちぎり絵を行いました

9月からは、主に未就学児を対象とした**児童発達支援サクラんぼ**が開所となりました。なにか気になることがございましたら、お気軽にご相談くださいませ！

